

公共空間から生まれる アート×SDGs 発想の社会実験プロジェクト 「ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021」 全プログラム発表 および プレス向け説明会・プレスツアーのご案内

象の鼻テラスが10月2日(土)~24日(日)に開催する「ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021」の全プログラムを発表します。

8月に発表したハローサンリク、アートプログラム、サミットに加え、公募プログラムには16組の参加が決定。さらにゾウノハナ・コレクション、ミュージック&マルシェの実施も決定しました。

また10月1日(金)には本展を主催する象の鼻テラスのアートディレクター、招待作家などが参加する【プレス向けオンライン説明会】を、10月2日(土)には現地で実際にプログラムをご覧いただける【プレスツアー】を開催します。

この機会にぜひ貴媒体でのご取材・ご掲載についてご検討をお願い申し上げます。

1. FUTUREScape PROJECT 2021 全プログラム

【1】ハローサンリク ー東日本大震災から10年「ひかりの実」特別プログラムー

高橋匡太が東日本大震災を契機に考案した《ひかりの実》。震災から10年となる今年、被災地と交流する特別プログラムを実施します(詳細別紙)

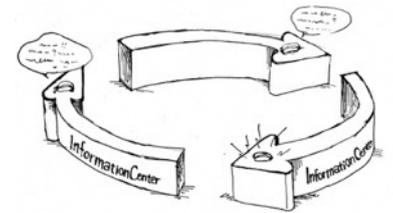
●招待作家:高橋匡太



【2】アートプログラム

5組の招待作家がSDGs発想も取り入れた展示やパフォーマンスを行います(詳細別紙)

●招待作家:金子未弥、スイッチ総研、中山晴奈、藤村憲之、YOKARO



【3】公募プログラム (New !!)

「ニュー(ノーマル+クリエイティブライフ)」をテーマに募集した公募プログラムに16組の参加が決定。10/2(土)、3(日)を中心に、コロナ禍の日常と公共空間を創造的に楽しむ展示やワークショップ、トークイベントなどを展開します(詳細別紙)

●参加者:井上幸子、河西琢磨(工作屋 KOUSAKUYA)、コトノハ、さくらアリス、デンデラ楽団、東京大学寛康明研究室、鴛田傑、中屋敷南、馬場敬一+DAN DAN DOME、ポリシーナッジデザイン+まちなかなッジプロジェクト、マーク朋子、山田素子、一般社団法人 横濱まちづくり倶楽部、Luna crescente ルーナ クレシェンテ、Sensescape Design Lab.、YOKARO (全16組、五十音順)



【4】ゾウノハナ・コレクション (New !!)

過去に象の鼻テラスで展示したアーティスト作品の中から、新しい公共空間のあり方を問いかける作品を展示します。

●展示作家:椿昇、リリアン・ブルジェア、アリス・クニスエ

【5】ミュージック&マルシェ (New !!)

「音が在る」イベントを提案しているアリオトの演出によるミュージックライブ、建築・ファッションなど多分野で活躍する川本尚毅デザインによる新作屋台を使ったマルシェを、週末に開催します。
<ミュージック>

●日時:10/15(金)、16(土)、22(金)、23(土) ●会場:みなとみらい線日本大通り駅

●出演:渡辺まこみ、梅香家聡、清水夏生、アリオト ほか

<マルシェ>

●日時:10/2(土)、3(日)、9(土)、10(日)、24(日) ●会場:象の鼻パーク(雨天時 象の鼻テラス)



【6】FUTUREScape SUMMIT 2021

ウィズ&ポストコロナ時代の公共空間について国際的な視点もまじえ議論します。

ユニークな「公募プログラム」への表彰も。オンラインでの視聴も可能です。

●日時:10/24(日) 13:00~15:30 ●会場:象の鼻テラス・オンライン ●参加費:無料

●登壇者:町田誠(横浜市立大学大学院客員教授)/島田智里(ニューヨーク市公園局都市計画&GISスペシャリスト)/信時正人(横浜SDGsデザインセンター理事長)/FUTUREScape PROJECT 2021 参加アーティスト/横浜市文化観光局/岡田勉(象の鼻テラスアートディレクター) ほか



2. プレス向けオンライン説明会・プレスツアーのご案内

本事業のディレクター、招待作家等が本展の見どころを紹介する「オンライン説明会」、会場で実際にプログラムをご紹介する「プレスツアー」を以下のとおり開催します。参加ご希望の方は、次ページの申込用紙をメールまたはFAXで広報事務局へお送りください。

【1】プレス向けオンライン説明会

※視聴 URL は当日までにご希望の方へメールでお送りします。※アーカイブ動画の共有も予定しております。

日時：2021年10月1日（金）13:30～14:30

会場：オンライン

<スケジュール>

- 13:30~13:40 ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021 開催概要・テーマのご紹介
(象の鼻テラス アートディレクター 岡田勉)
- 13:40~14:10 招待アーティストのご紹介
(高橋匡太/金子未弥/スイッチ総研/中山晴奈/藤村憲之/YOKARO)
- 14:10~14:20 公募プログラム・マルシェ&ミュージックプログラムのご紹介
- 14:20~14:30 質疑応答
- 14:30 終了

登壇者プロフィール

※オンライン/現地での個別取材も調整いたします。
ご希望の方は広報担当へご一報ください。



高橋匡太/1970年京都府出身。光や映像による作品を幅広く展開。京都市京セラ美術館、東京駅100周年記念ライトアップ、十和田市現代美術館など建築物にライティングした大型作品のほか「ひかりの美」など市民と作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多い。



金子未弥/1989年神奈川県出身。2017年、黄金町 AIR に参加。人々の場所に関する記憶から「都市の肖像」を導くことをテーマに、工業用資材を素材とした作品制作や、参加者の記憶や経験から都市の姿を顕在化させるワークショップなど、多様な手法で作品を発表している。



スイッチ総研…俳優の光瀬指絵（ニッポンの河川）、大石将弘（ままごと | ナイロン100℃）により2015年結成。「スイッチ=鑑賞者がスイッチを押すと始まる3~30秒の演劇」を上演する団体。その場所の風景、歴史、建造物等を一瞬の物語に取り込むサイトスペシフィックな作品づくりが特徴。



岡田 勉/1963年生まれ。象の鼻テラスアートディレクター。1988年（株）ワコールアートセンター入社。同社が運営する複合文化施設パイラルのシニアキュレーターとなり、現代美術展の企画・外部施設の展覧会企画・パブリックアートのプロデュース等を手がける。2009年象の鼻テラスアートディレクターに就任。



中山晴奈/1980年千葉県出身。東京藝術大学在学中から食べ物を使った美術表現を研究。地域やアートの現場で、食をコミュニケーションツールと捉え、様々な企画を行う。ココイク（伊勢丹新宿店）監修、みちのおく芸術祭山形ビエンナーレ（2016）、横浜パトリエンナーレ（2017、2020）など。



藤村憲之/街の空間での人と人との思いがけない出会いがテーマ。街の広場での展示やワークショップなど、その場所の様子を変える作品を発表し続けている。素材と技法は電子装置から紙と鉛筆まで幅広い。最近の活動は、あたらしいふつう展（2020）、スマートイルミネーション横浜（2016~2018）。



YOKARO/「子どもが主体の保育と教育」をテーマに、アクティブラーニングの要素を取り入れながら子どものための活動の場づくりを行っている。代表は、保育士とライターの実験を持つ吉川ゆゆ。子どもが主役となって活動できる、学校や習い事と違う環境での交流や共創が生まれる場をめざしている。

【2】プレスツアー

日時：2021年10月2日（土）16:00～17:00（15:30受付開始）

会場：象の鼻テラス（〒231-0002 横浜市中区海岸通1丁目）

みなとみらい線「日本大通り駅」出口1より徒歩約3分、出口2より徒歩約5分

- ※ 象の鼻テラス・象の鼻パーク・みなとみらい線日本大通り駅の展示作品をご覧いただける現地ツアーのほか、当日開催しているワークショップなどの取材もお受けします。ご希望の方は、次ページの申込書で、ご希望のプログラムにチェックをお願いします。
- ※ 上記の時間以外での現地撮影・ご取材も承ります。ご希望の方は個別にご連絡ください。随時ご対応させていただきます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場の際はマスク着用・検温・手指消毒にご協力をお願いいたします。

ご取材・ご掲載に関するお問い合わせ

象の鼻テラス FUTUREScape PROJECT 広報担当 南/大越/橋本 E-mail : press@fsp.zounohana.jp
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <http://www.zounohana.com>

★本リリースに掲載の画像素材はこちらからダウンロードいただけます：<https://bit.ly/3DPXqEW>

「プレス向けオンライン説明会」「プレスツアー」 ご取材申込書

象の鼻テラス 広報担当 南／大越／橋本
メール press@fsp.zounohana.co.jp / FAX 045-661-0603

【ご参加の方は、こちらの申込用紙を、メールまたはFAXでお送りください】

<希望する取材> (希望する取材にチェックを入れてください)

【1】 プレス向けオンライン説明会 ※視聴 URL は当日までにご希望の方へメールでお送りします。
2021年10月1日(金) 13:30~14:30 @オンライン

【2】 プレスツアー
2021年10月2日(土) 16:00~17:00 @象の鼻テラス

<当日、以下のイベントも開催します。ご取材をご希望の方はチェックください>

11:00~17:00 高橋匡太《ハローサンリク》ワークショップ (材料がなくなり次第終了)

14:00~15:00 中山晴奈《拡張ニュー屋台》トーク

「アオノリを食べて知る 日本の海洋資源の今」

18:00~18:45 スイッチ総研プロデュース《吹きさらし!! 手を変え品を変え劇場》

※高橋匡太《ハローサンリク》の展示風景は夜間の撮影をおすすめします。

【3】 その他の時間・個別取材
ご希望の日時 ()

お名前	媒体名
貴社名	部署名
TEL	MAIL
●掲載・オンエア予定日 [新聞・雑誌・WEB] (掲載予定日 月 日 発売・掲載) [TV・ラジオ・CATV] (オンエア予定日 月 日 / 時間 : ~ :)	
●撮影の有無 (撮影を希望される場合はチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー	

ご取材・ご掲載に関するお問い合わせ

象の鼻テラス FUTURESCAPE PROJECT 広報担当 南／大越／橋本 E-mail : press@fsp.zounohana.jp
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <http://www.zounohana.com>

★本リリースに掲載の画像素材はこちらからダウンロードいただけます : <https://bit.ly/3DPXqEW>

別紙資料

□ ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021 開催概要

2019 年にはじまった、アートの創造性を活かして公共空間の新しい活用方法を考える社会実験プロジェクト。横浜港に隣接する象の鼻テラス・象の鼻パークという公共空間を舞台に、アーティスト・市民・企業など多様な立場の人々が、展示・WS・パフォーマンスなどを通じて場の活用方法を模索する実験を行っています。

3 回目の開催となる本年は「ニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフ」をテーマに設定。新型コロナウイルスの拡大により大きく変化した私たちの日常を少しでも楽しく、豊かなものにしていくために、アーティスト、市民、企業等から多彩なアイデアを集積し実践します。

□ イベント名：ZOU-NO-HANA FUTUREScape PROJECT 2021
(略称：FUTUREScape PROJECT 2021)

□ 2021 テーマ：ニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフ

□ 会期：2021 年 10 月 2 日（土）～10 月 24 日（日）

公募プログラムコア期間：2021 年 10 月 2 日（土）・3 日（日）

□ 時間：10:00～18:00（10/3(日) および 金・土は 20:00 まで）

□ 会場：象の鼻テラス、象の鼻パーク、日本大通り駅三塔広場、オンライン

□ 主催：象の鼻テラス

□ 特別協賛：株式会社 FREEing

□ 特別協力：横浜高速鉄道株式会社 □ 協力：株式会社 中川ケミカル

□ 特設サイト：<https://fsp.zounohana.jp/2021>

本事業は横浜市のみならず文化芸術事業を支援する株式会社 FREEing の協賛を受けています。

本事業は横浜市の創造界隈拠点がこの秋市内各所で開催する「食」と「アート」をテーマとしたプログラム「Creative walkway～食とアートと街歩き～」の一環です。



□ ディレクターコメント

「私たち象の鼻テラスは、2009 年の開館以来、常にアーティストとともに歩んできました。アーティストたちの発想、表現は、いつも私たちに刺激し、横浜というまちの新たな可能性への気づきをもたらしてくれました。いま、その創造力は象の鼻テラスに集う市民や観光客、あるいは企業や各種団体にも波及しつつあります。

私たちはこうしたアーティスト、市民の創造力を深く信頼し、コロナ禍の日常を少しでも豊かにするためのアイデアを募集しました。期待したとおり、招待作家に加え、公募プログラムに応募いただいた 16 組もの参加者をえて、本年の「FUTUREScape PROJECT」を開催することとなりました。

本事業がアートの創造力の発露となり、より良い日常、より良い公共空間が実現されていくことを期待しています。感染対策に万全を尽くし、みなさまのご来場をお待ちしています

象の鼻テラス アートディレクター 岡田勉

□ 「象の鼻テラス」とは？

2009 年、横浜港発祥の地である象の鼻パーク内にアートスペースを兼ね備えたレストハウスとして作られた文化観光交流拠点。開港当時から異なる文化がここで出会ってきたように、人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し様々なアートプログラムを展開しています。

また、アートの力をまちに開く取り組みも数多く行っており、障がいのある人とプロフェッショナルが協働しものづくりやパフォーマンスを行う「スローレーベル」、省エネ技術とアートの力で新たな夜景を創造する「スマートイルミネーション」などを開催してきました。(横浜市文化観光局の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営)

ご取材・ご掲載に関するお問い合わせ

象の鼻テラス FUTUREScape PROJECT 広報担当 南/大越/橋本 E-mail: press@fsp.zounohana.jp

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <http://www.zounohana.com>

★本リリースに掲載の画像素材はこちらからダウンロードいただけます：<https://bit.ly/3DPXqEW>



ニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフ 12カ条

1. アートを飾る
2. 花、植物を育てる
3. 音楽を楽しむ、本を読む
4. 自然の中で過ごす
5. 大切に使い続ける
6. 誰かを思いやる、助ける
7. 省エネルギーで過ごす
8. 食べるを考える
9. 身体を動かす
10. 自分たちでつくってみる
11. 他者と対話する
12. 自分のニュー（ノーマル+クリエイティブ）ライフを考えてみよう



<過去の開催風景>
象の鼻テラス開館 10 周年記念・「フューチャースケープ・プロジェクト」(2019) 象の鼻パーク Photo: Ryusuke Ohno (©Arts Commission Yokohama)

□ ハローサンリク ー東日本大震災から10年「ひかりの実」特別プログラムー

《ひかりの実》は、2011年の東日本大震災をきっかけに、アーティスト高橋匡太が考案した参加型アートプロジェクト。果物を育てるときに使われる果実袋に参加者が笑顔を描き、LED電球を詰めることで色とりどりの笑顔が夜景を彩ります。

東日本大震災と《ひかりの実》の誕生から10年を迎えた今年、震災の記憶を風化させず、笑顔でいられることの尊さを分かち合うために《ハローサンリク》と題し、FUTURESCAPE PROJECT 2021の会場のほか、全国各地から東北に「笑顔」を届ける参加交流型アートプロジェクトを行います。

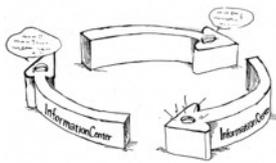
《ひかりの実》の交換、交流の組み合わせ、各地の開催日程は以下のとおりです。



横浜市・象の鼻パーク 展示期間: 10月2日~24日 展示個数: 約1500個 WS開催: 10月2日・3日	陸前高田市 展示期間: 12月20日~1月16日 展示個数: 約600個 WS開催: 12月18・19日	松山市道後温泉地区 展示期間: 12月17日~1月16日 展示個数: 約3000個 WS開催: 12月17日	南三陸町(志津川地区) 展示期間: 12月4日~12月25日 展示個数: 約600個 WS開催: 12月4日
横浜市・緑区 展示期間: 10月2日~24日 展示個数: 約400個 WS開催: 10月30日	気仙沼市 展示期間: 12月19日~1月16日 展示個数: 約500個 WS開催: 12月19日	松戸市 展示期間: 10月23日~11月14日 展示個数: 約60個 WS開催: 10月23日	南三陸町(歌津地区) 展示期間: 12月5日~12月25日 展示個数: 約150個 WS開催: 12月5日

※各地WS(横浜市緑区・松山市道後温泉地区・松戸市・陸前高田市・気仙沼市・南三陸町)のご取材も調整します。

□ アートプログラム



金子未弥《2点の information center が与えられたとして、実在しない地点 c を求めよ》

観光地などにある information center を、誰かと自分の記憶を交換する場所として見せる試み。自分の記憶する都市の風景を絵に残し、誰かの記憶の風景を持ち帰る参加型作品です。

常設展示 10/2日(土)~24日(日) @象の鼻テラス・日本大通り駅三塔広場
(風景を絵に残す体験は象の鼻テラスのみ)



スイッチ総研《象の鼻子どもスイッチ公開研究会》《きくたびプロジェクト》ほか

「スイッチ」を押すと始まる一瞬の演劇を各地で上演しているスイッチ総研による試み。子ども向けスイッチ作りWSと公演、クルーズと陸上で楽しめる体験型音声作品《きくたびプロジェクト》、屋外での短編演劇上演など4プログラムを展開します。

吹きさらし!! 手を変え品を変え劇場 10/2(土)18:00~19:10~、3日(日)18:00~ @象の鼻テラス 料金: 2500円(要予約)

きくたびプロジェクト [陸編] 10/2(土)~24日(日) @象の鼻パーク (随時体験可能)

[クルーズ編] 10/2(土)、3日(日)、9日(土)、16日(土) 15:00~15:40~16:20~ @象の鼻パーク
料金: 1500円(要予約)

象の鼻スイッチ 2021 10/16(土) 13:00~13:20 @象の鼻パーク

象の鼻子どもスイッチ公開研究会 10/16(土) 13:50~ワークショップ(要予約)/15:30~発表会 @象の鼻テラス



中山晴奈《拡張ニュー屋台》

「食」をコミュニケーションツールと捉え、アートや地域の現場で企画を行う中山晴奈が、社会課題や暮らしの楽しみを「屋台」に仕立て共有する実験と提案を行います。海洋資源、農業、リサイクル、民族多様性などのテーマに、「屋台」を通じて触れてください。週末にはテーマに関連したトークやワークショップを実施。

常設展示 10/2(土)~24日(日) @象の鼻テラス

関連イベント 10/2(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)、23日(日) @象の鼻テラス [登壇: 友廣裕一(リソースコーディネーター)、岡根谷実里(世界の台所探検家)、高橋仙人(胡椒売り)、Z世代のマンマー支援団体など、日替わりゲストが登場] (要予約)



藤村憲之《光ある航海》

クルーズとイルミネーションを一体化させた体験型プログラム。乗客の心臓のビートやボートの動きにあわせ船体も明滅します。

クルーズ運航 10/2(土)、3日(日)、9日(土)、16日(土) 18:00~20:00 (1日4便運航予定) (要予約)



YOKARO 《NARIWAI in 象の鼻》

小学生による子ども取材班が、生業を持つ大人に取材して「仕事」や「お金」について考えるプログラム。子どもたちと様々な「生業」との出会いを取材記事の展示を通じて紹介。取材班による「公開取材」も行います。

常設展示 10/2(土)~24日(日) @象の鼻テラス

公開取材 10/3日(日)11:30~12:30 @象の鼻テラス

□公募プログラム

公募プログラムでは「ニュー（ノーマル＋クリエイティブ）ライフ 12カ条」を掲げ、公共空間を活用するアイデアを募集しました。集まったアイデアは多種多様で、新しい価値観を提案するもの、コロナ禍で発展したオンラインコミュニケーションを活用したもの、ソーシャルディスタンスからヒントを得たものなどがありました。それぞれが、コロナ禍での発表・実演方法にも工夫を凝らしアイデアを実現します。

<参加者>井上幸子、河西琢磨（工作屋 KOUSAKUYA）、コトノハ、さくらアリス、デンデラ楽団、東京大学寛康明研究室、橋田傑、中屋敷南、馬場敬一＋DAN DAN DOME、ポリシーナッジデザイン＋まちなかナッジプロジェクト、マーク朋子、山田素子、一般社団法人 横濱まちづくり倶楽部、Luna crescente ルーナ クレシェンテ、Sensescape Design Lab.、YOKARO（全16組、五十音順）



馬場敬一 + DAN DAN DOME 《DAN DAN DOME といのちのまんだら》 @象の鼻パーク

南極やヒマラヤなどの極地で人の営みを踏査してきた極地建築家・村上祐資と、東洋製罐グループのコラボレーションで誕生した組立式ダンボールテント「DAN DAN DOME」が登場。その内部に、画家・馬場敬一の作品を展示、またパズルや読み聞かせも実施します。「捨てること」に意識を向けリサイクル可能なダンボール素材で開発されたこのドームは、省資源社会への取り組みの一環です。



マーク朋子《マントラヒーリングヨガ》@オンライン
流派を問わず各国に伝承されたヨガと健康に役立つ長寿法を組み合わせた独自のメソッドで行うヨガ講師、マーク朋子によるオンライン朝ヨガ。海辺の象の鼻テラスから、心地良い Mantra の音色に乗せた自分を癒す時間を YouTube 配信で届けます。



井上幸子《記憶の欠片》 @日本大通り駅

ピンホールカメラによる長時間露光撮影で肖像写真制作を続ける写真家、井上幸子による撮影会。「あなたの見た夢の話を聞かせてください」と参加者に投げかけて交わされる時間を写真を通じて表現、撮影した写真も展示します。



東京大学寛康明研究室《Linecraft | 自分だけの空間をつくるためのワークショップ》@象の鼻パーク
研究者でありメディアアーティストの寛康明が主宰する研究室による初公開のプログラム。コンベックステープ（巻尺）と、それを固定するために自らデザインしたツールを使って仕切りやオブジェを作り、自分に合った心地よい居場所を即興的につくる参加型ワークショップです。

その他のプログラムは、特設サイト (<https://fsp.zounohana.jp/2021>) をご覧ください

※一部都合により展示作品、内容等が変更となることがあります。

□ミュージック&マルシェ

□ アリオトがプロデュースする「ミュージック」

「音がある」イベントを提案しているアリオトの演出によるミュージックライブを開催します。

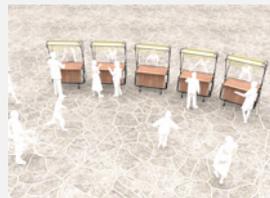


- 日時：
2021年10月15日(金)・16日(土)
2021年10月22日(金)・23日(土)
- 会場：
みなとみらい線日本大通り駅三塔広場
- 出演：渡辺まこみ、梅香家聡、清水夏生、アリオト ほか

アリオト：映像作家・小柳淳嗣を中心に様々なアーティストやクリエイターが製作する音のイベント。手作り感ある優しい世界観が特徴で、映像や装飾、光の表現などの空間演出とともに音楽が在る場所「アリオト(在り音)」を提案している。

□ 川本尚毅がデザインする新作屋台の「マルシェ」

建築・ファッションなど多分野で活躍するデザイナー・川本尚毅がデザインする新作屋台を使った、マルシェを週末開催します。



- 日時：
2021年10月2日(土)・3日(日)
2021年10月9日(土)・10日(日)
2021年10月24日(日)
- 会場：象の鼻パーク

川本尚毅：(株) N and R Foldings Japan 代表。折り紙のような手法を取り入れたプロダクト開発を得意とする。代表作に「ORISHIKI」や、BAO BAO ISSEI MIYAKE とコラボした三角形を構造体とするバッグ「Distriction」など。横浜とロンドンの2拠点をベースに活動中。